

2022(令和4)年度 定時総会資料

1. 2021年度 事業報告
2. 2021年度 計算書類
 - 貸借対照表
 - 正味財産増減計算書
 - 財産目録
 - 財務諸表に対する注記
 - 附属明細書
 - 公益目的支出計画実施報告書
 - 監査報告書
3. 2022年度 事業計画
4. 2022年度 予算
 - 正味財産増減補正予算書
 - 収支補正予算書

日 時 2022(令和4)年6月11日(土)
場 所 神奈川大学16号館 セレストホール

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

2021年度 事業報告

はじめに

2020年度から続く世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全国各地において緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されるなど、新型コロナワクチンの接種が進む中においても多くの活動の制限や自粛が求められた1年であった。

宮陵会においても例外ではなく、会員の安全確保と感染拡大防止を最優先に考えた結果、定時総会、理事会及び卒業生専門職による無料相談会に関しても、様々な制約のなかでの開催や中止を余儀なくされることとなり、当年度の事業計画に掲げた多くの事業の推進に支障をきたすこととなった。

一方、各地域組織では、大多数の組織において対面形式によるブロック会や総会の開催が困難となるなか、一部の地域組織においてオンライン方式による総会開催、もしくは書面による決議が行われるという状況であった。

神奈川大学においては、キャンパス内への入構制限、対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業の展開、ホームカミングデーをはじめとする多くの行事が中止となった。

また、在学生及び教職員等を対象とした新型コロナウイルスワクチンの職域接種が実施され、この機会に合わせて、宮陵会からワクチン接種後の一人暮らしの学生を対象とした「食品の無料配布」を実施し、約2,000名の在学生に食品を配布した。

I 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第70号の発刊、「宮陵会報」第112・113号の発行 他広報事業

会誌「宮陵」第70号は、2021年4月末に72,000部発刊し、5月初旬に正会員（会費納入者）へ郵送した（発送数63,613件）。準会員（在学生）に「宮陵会」の理解を深めてもらうことを目的として、4年次生の保護者宛にも郵送した（発送件数4,685件）。

「宮陵会報」第112号は、7月末に121,000部発行し、会員（住所登録している者）に会費納入状況と会費納入振込用紙を同封して郵送した（発送数118,367件）。第113号は12月中旬に120,500部発行し、会員に「神大スポーツ」「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」などの案内を同封して郵送した（発送数117,000件）。郵送費は、会誌・会報合わせて28,639千円であった（予算額37,200千円）。

2. 会員の連携を深めるための事業

(1) 地域組織ブロック会及び総会の開催状況について

- ① ブロック会は、東北ブロック会を青森で開催。懇親会を伴わない会長会議のみ（出席者は各地域組織の代表者・事務局長など2名まで）。地域組織の総会については、感染拡大防止対策を徹底したうえでの通常開催（対面）11組織、対面・書面・オンライン併用の開催が1組織、書面決議もしくはオンライン等による開催は5組織であった。

(2) 地域組織の活動に対する支援、助成

① 2021年度は東北ブロック会の他2組織を除いた地域組織の総会へは神奈川大学及び宮陵会からの出席を見送り、通常開催の地域組織へは郵送等によりお祝金を贈呈した。祝金総額は230千円であった。

② 地域組織総会通信費助成（職域、同期・同好を除く）は、総会の開催、中止及び延期の案内経費の助成とし、中止の案内については助成金額の上限を増額する等の対応を行った結果、44件で2,764千円であった。準会員地域組織総会参加費助成及び女性会員交流費助成は、出席者一人につき2千円の助成として、それぞれ2件18千円、3件12千円であった。

(3) ブロック会への支援

ブロック会開催地域組織の助成は1件19千円、ブロック会参加地域組織の旅費交通費の助成は5件187千円であった。

(4) 地域組織のホームページ支援

地域組織のホームページの新規立上げはなく、既存ホームページの運営支援とバックアップを図った（予算額2,000千円、実績0円）。

3. 地域組織の設立・再建への支援及び設置承認の取消し

解散：歩田伍会

4. 卒業生専門職（士職）による無料相談会

2020年3月から2022年3月までの間、無料相談会は中止した。

5. ブロック会への準会員（在学生）の派遣

ブロック会開催時にその地方出身の準会員を派遣する予定であったが、コロナ禍により派遣できなかったため、コロナ禍の状況を踏まえ、2022年度からの派遣実施に向けて検討する。

6. 準会員（在学生）に対する「宮陵会」広報活動の強化

神奈川大学で開講されている「共通教養科目」の共通テーマ科目『神奈川大学の歴史と建学の精神－大学と学生－』（1年次配当：2単位科目）において、本会に関する歴史等の講義（1コマ）がオンラインで行われた（2016年度より継続）。

7. 新入生（準会員）への記念品贈呈

入学時に、記念品として特製クリアファイルを神奈川大学の資料に同封して贈呈した。制作経費は495千円であった。

8. 神奈川大学教育研究奨励助成事業

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業生及び大学院修了者を対象として助成申請を募集。本会事業委員会の審査の結果、工学部の2件が採択され、計1,000千円を助成した。

9. コロナ禍における学生への緊急支援

(1) 食品の無料配布

神奈川大学において、在学生等を対象とした新型コロナウイルスワクチンの職域接種が実施され、この機会に合わせて、宮陵会からワクチン接種後の一人暮らしの学生を対象に「食品の無料配布」を実施した。レトルト食品、カップ麺、お菓子など一人あたり3,000円相当の食品を、約2,000名の在学生に配布した（総額6,000千円）。

配布期間はワクチンの職域接種に合わせて8月24日～8月31日の間の5日間（横浜キャンパス）、9月23日～10月7日（横浜キャンパス）の間の5日間、及び職域接種とは別日程で11月26日～11月30日の間の3日間（横浜キャンパス、湘南ひらつかキャンパス、みなとみらいキャンパス各1日間）。

配布場所を主に宮陵会館B101会議室とし、宮陵会理事が受付を担当。宮陵会の案内を配布食品に同梱するなど、宮陵会（同窓会）の存在を身近に感じてもらう一助となった。

(2) 沖縄県宮陵会から沖縄県出身学生へのQUOカード配布

沖縄県宮陵会からの申し出により、沖縄県出身の在学生に対して一人あたり2,000円のQUOカードを郵送した。総額224千円（112名分×@2,000円）のうち150千円は沖縄県宮陵会が負担、残りの74千円及び郵送料や発送事務は本部で負担した。

II 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等

① ホームカミングデーへの協賛

神奈川大学が主催するホームカミングデーの開催が見送られたため、協賛金として予算計上していた3,000千円は学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への寄付とした。

② 卒業祝賀行事の共催（卒業記念品製作への寄付）

3月22日に2021年度卒業式・学位授与式が挙行されたが、卒業祝賀会は中止となった。その代替として卒業生に記念品を贈呈することとなり、記念品（KUロゴマーク入りボールペン）の製作費用の一部として、予算計上していた卒業祝賀会共催費用と同額の3,000千円を法人へ寄付した。

③ 陸上競技部駅伝報告会への協賛

神奈川大学が主催する陸上競技部駅伝報告会は中止となったため、協賛金として予算計上していた200千円は学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への寄付とした。

(2) 神奈川大学在学生 課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金 在学生特別事業

在学生が関わる神奈川大学の入学式・卒業式の野外イベント、サークル活動並びに神大フェスタ・平塚祭は中止もしくはオンライン開催となったため、未執行となった。

② 学生課外活動助成金 体育振興事業

課外活動（公認団体）における卒業生指導者交通費援助等については、5団体へ169千円を助成した。

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

イ 奨学金寄付 第1号 予算額のとおり3,000千円を法人へ寄付した。

ロ 課外活動奨励 第2号及び第3号 予算額のとおり6,000千円を法人へ寄付した。

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

予算額の3,000千円に加え、未執行となったホームカミングデーへの協賛金(3,000千円)及び陸上競技部駅伝報告会への協賛(200千円)の合計6,200千円を寄付した。

(5) 「神大スポーツ・文化振興会賛助金」の募集への協力

神奈川大学のクラブ・サークルに対する賛助金の募集は、2014年12月から法人が「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」を設置し総務部募金課が取り扱うこととなったため、本会は12月発行の「宮陵会報」第113号送付時にご案内を同封し、協力した。

(6) 法人総務部校友課への協力

本会会員データの収集と管理を担っている法人総務部校友課と月例会議を開催し、相互の情報交換や協議をとおして、神奈川大学との連携を密にしている。

2. 本会奨学金の給付・貸与事業

(1) 給付奨学金

学部学生4名及び大学院生13名に対し、総額6,087,500円を給付した。

なお、予算額8,000千円との差額(1,912,500円)については、法人への寄付とした。

(2) 貸与奨学金

2017年4月1日以降、新規貸与を停止するとともに、これまでに貸与した貸付金については、本部事務局において継続的に回収した。

III 本会本部関係

1. 本部関係会議

(1) 2021年度定時社員総会の開催

2021年6月12日(土)、ホテル横浜キャメロットジャパンにおいて開催され、2020年度決算及び役員を選任について承認された。

総社員208名中(開催日時点)、出席社員190名(本人出席28名、議決権行使94名、委任状出席68名)であった(予算額3,860千円、実績361千円)。

(2) 理事会の開催

2021年5月、6月(2回)、7月、9月、11月、2022年2月、3月の計8回、Zoom併用で開催された。

(3) 各種委員会(総務財政・事業・組織・広報・交流企画)の開催

対面での委員会開催の場合は感染拡大防止対策を徹底しながらZoomも併用し、メール等による書面決議での委員会も多用した。

(4) 役員候補者推薦委員会の開催

2021・2022年度の役員を選出する選挙に際し、役員候補者推薦委員会が開催された。

(5) 代議員・役員選挙管理委員会の開催

2021・2022年度の役員を選出する選挙に際し、代議員・役員選挙管理委員会が開催された。

2. 役員選挙の実施

2021・2022年度の役員（理事・監事）の選任において、理事は定数20名に対して候補者21名であったため、代議員の投票による選挙が実施された。監事は定数3名に対して候補者3名であったため候補者をもって当選者とした。

なお、2021年6月12日に開催された理事会において、会長、副会長（2名）、及び専務理事（3名）が選定された。

3. 神奈川大学創立100周年記念事業への寄付準備

2028年に創立100周年を迎える神奈川大学への寄付を目的として、2021年度に20,000千円を積み立てた（積立総額は1億円）。

4. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

財政基盤確立のため、会費未納会員への納入案内を継続的に行うとともに、「宮陵会報」第112号の送付時に住所登録会員に対して会費納入状況と会費納入振込用紙を同封し、会費の納入促進に努めた結果、2021年度の会員（卒業生）の会費納入は936件7,749千円であった。

(2) 事業の抜本的な見直しと合理化策の検討

事業の見直しと合理化の一環で、会誌・会報の編集方針を大幅に見直した。

5. その他

(1) 災害罹災地域組織へのお見舞い

「地域組織に対する義援金贈呈の取扱要領」に基づき、「令和3年5月11日から7月14日までの間の豪雨」及び「令和3年8月7日から同月23日までの間の暴風雨及び豪雨」により罹災した地域組織に義援金として各3万円を贈呈した。

・ 島根県宮陵会（2回） ・ 佐賀県宮陵会 ・ 鹿児島県宮陵会 （以上3地域組織）

以上

2021(令和3)年度 宮陵会本部関係会議開催状況

期日	会名	内容
2021.4.6	役員候補者推薦委員会	①役員候補者の確定について ②「職歴・宮陵会組織等での主な経歴・抱負(役員選挙公示用)」の依頼について ③「役員推薦候補者名簿」の提出について
16~20	総務財政委員会(書面)	①2020年度事業報告(案)および決算(案) ②2021年度事業計画および補正予算(案)
26	監査	2020年度監査
4.28~5.7	表彰委員会(書面)	2021年度被表彰者の選考について
5.17	役員選挙管理委員会	①推薦候補者及び立候補者について(確認) ②投票による役員選挙の実施について ③選挙日程、実施方法について ④公示文書・投票用紙について ⑤投票用紙受付及び開票作業について ⑥会長への選挙結果報告及び当選者の公示について
21	理事会	①2020年度事業報告及び決算に関する件 ②2021年度補正予算に関する件 ③2021(令和3)年度の定時総会の開催場所の変更に関する件 ④表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件 ⑤「一般社団法人神奈川大学宮陵会育児・介護休業等に関する規程」の一部改正に関する件
24	広報委員会	『宮陵会報No.112』の編集について
6.8	役員選挙管理委員会	開票、集計及び当選結果の確定
12	定時総会	【報告事項】 ①2020年度事業報告 ②2021年度事業計画及び予算 【決議事項】 ①2020年度決算承認の件 ②役員(理事20名、監事3名)選任の件
12	理事会	会長、副会長及び専務理事の選定に関する件
25	理事会	①名誉役員の委嘱に関する件 ②理事の職務分担に関する件 ③委員会規程に基づく各委員会委員の選任に関する件 ④表彰委員会委員の選任に関する件 ⑤一般社団法人神奈川大学宮陵会情報管理委員会委員に関する件 ⑥一般社団法人神奈川大学宮陵会個人情報管理責任者に関する件
7.7	広報委員会	『宮陵会報No.112』校正
12	広報委員会	『宮陵会報No.112』校正
16	理事会	委員会規程に基づく各委員会委員の選任に関する件
8.23~30	事業委員会(メール)	①正会員が在学生の活動を支援した場合の交通費の補助について ②準会員(在学生)を地方組織のブロック会に派遣する事業について ③会員の功績の「顕彰」について

期日	会名	内容
9.17	理事会	①一般社団法人神奈川大学宮陵会「一般事業主行動計画」の策定に関する件 ②一般社団法人神奈川大学宮陵会「給付奨学金の給付奨学生選考に係る申合せ」の策定に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学金規程」の一部改正に関する件 ④「一般社団法人神奈川大学宮陵会大学院給付奨学金規程」の一部改正に関する件 ⑤「一般社団法人神奈川大学宮陵会ブロック会要領」の一部改正に関する件
9.22	広報委員会	『宮陵会報No.113』の編集について
9.29～10.4	交流企画委員会(メール)	神大フェスタへの参加について
10.5～15	事業委員会(メール)	神奈川大学出身の専任教員に対する教育研究奨励助成申請の採否について
5～30	交流企画委員会(メール)	①バフ・マスクの売り出しの件について ②神大フェスタ
19～29	組織委員会(メール)	同期・同好組織「歩田伍会支部」の解散に関する件
11.19	理事会	地域組織解散の承認に関する件
11.30～12.10	事業委員会(メール)	①令和4年度事業計画 ②来年度の予算について
12.3	広報委員会	①『宮陵会報No.113』の確認、感想 ②『宮陵』(No.71)の掲載内容について
10～15	組織委員会(メール)	2022年度「全国地域組織代表者会議」をオンラインで試行的に開催することに関する件
15	総務財政委員会	2022年度事業計画および予算について
2022.1.17	総務財政委員会	2022年度事業計画および予算について
2.5	理事会	①2022(令和4)年度定時総会の開催に関する件 ②「一般社団法人神奈川大学宮陵会育児・介護休業等に関する規程」の一部改正に関する件 ③2022年度事業計画および予算に関する件
9～16	事業委員会(メール)	2021年度「一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領」に基づく指導者への助成金について
2.14	総務財政委員会	2022年度事業計画(案)および予算(案)について
3.5	理事会	①2022年度事業計画および予算に関する件 ②「一般社団法人神奈川大学宮陵会職員任用規程」の一部改正に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会貸与奨学金に対する貸倒基準」に基づく貸し倒れに関する件 ④日本私立学校振興・共済事業団との施設利用契約更新に関する件 ⑤「一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領」に基づく指導者への助成金に関する件

2021 (令和3) 年度 地域組織等総会開催状況

期日	地域組織	期日	地域組織
	通常開催		WEB・書面開催等
2021. 5. 9	津久井	2021. 4. 30	横浜北
6. 26	三浦半島	5. 15	写真研究部OB会
7. 10	秋田県	6. 27	学士山岳会総会
	港南区	7. 17	スケート部スピード部門OB・OG会
10. 11	フロイデコール・レジェンド	10. 31	マンドリンアンサンブルOB会
11. 13	東北ブロック会・青森県		
	空手部OB会		
12. 4	アメリカンフットボール部OB会		
12. 12	柔道部OB・OG会		
2022. 1. 3	香川県		
2. 11	岩手県		

地域組織状況表

2022年3月31日現在

地	域	職	域	同期・同好	備 考
北海道ブロック	8	中 国	ブロック	6	2021年度 解散組織 歩団伍会
東 北	〃	四 国	〃	4	
甲信越	〃	九 州・沖繩	〃	10	
北 陸	〃	海 外	〃	6	
関 東	〃	神奈川	県	19	
東 海	〃	東 京	〃	3	
近 畿	〃				
85		20		32	
合 計		137			

会 員 状 況

2022年3月31日現在

会 員	人 数
全会員数	227,752
(内住所把握者)	(116,020)
(内正会員)	(61,989)
準会員数	17,380
合 計	245,132

※卒業生数は237,113人

会員数には物故者を含まない

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	305,999	323,438	△ 17,439
普 通 預 金	39,406,235	39,244,150	162,085
振 替 貯 金	211,345	453,724	△ 242,379
定 期 預 金	212,000,000	212,000,000	0
未 収 金	0	52,035	△ 52,035
貸 付 金	0	415,000	△ 415,000
貸 倒 引 当 金	0	△ 285,000	285,000
流動資産合計	251,923,579	252,203,347	△ 279,768
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金積立資産	110,000	10,000	100,000
神奈川大学創立100周年積立資産	61,000,000	41,000,000	20,000,000
退職給付引当預金	3,263,140	3,263,113	27
特定資産合計	64,373,140	44,273,113	20,100,027
(3) その他固定資産			
ソフトウエア	209,000	0	209,000
その他固定資産合計	209,000	0	209,000
固定資産合計	67,582,140	47,273,113	20,309,027
資産合計	319,505,719	299,476,460	20,029,259
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	438,832	774,435	△ 335,603
前 受 会 費 金	30,000	21,000	9,000
預 り 金	133,941	124,294	9,647
流動負債合計	602,773	919,729	△ 316,956
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,263,140	3,263,113	27
固定負債合計	3,263,140	3,263,113	27
負債合計	3,865,913	4,182,842	△ 316,929
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	315,639,806	295,293,618	20,346,188
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(61,110,000)	(41,010,000)	(20,100,000)
正味財産合計	315,639,806	295,293,618	20,346,188
負債及び正味財産合計	319,505,719	299,476,460	20,029,259

正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用益	973	2,261	△ 1,288
基本財産受取利息	(51)	(255)	(△ 204)
特定資産受取利息	(922)	(2,006)	(△ 1,084)
② 受取会費	117,239,000	118,740,000	△ 1,501,000
正準会費	(7,749,000)	(8,640,000)	(△ 891,000)
雑受取員収会費	(109,490,000)	(110,100,000)	(△ 610,000)
③ 雑受取利息益	1,144,076	867,862	276,214
雑受取利息	(14,814)	(60,429)	(△ 45,615)
雑受取利息益計	(1,129,262)	(807,433)	(321,829)
経常収益計	118,384,049	119,610,123	△ 1,226,074
(2) 経常費用			
① 事業費			
給退職福利会旅通消印慶貸諸支支給委貸雑	7,860,104	7,522,562	337,542
職給利	14	350,012	△ 349,998
福利会旅通消印慶貸諸支支給委貸雑	1,265,273	1,222,671	42,602
旅通消印慶貸諸支支給委貸雑	15,000	35,000	△ 20,000
通搬費	163,226	80,076	83,150
通信費	28,742,264	28,735,751	6,513
消耗品	6,650,111	972,725	5,677,386
印刷製交借謝負助寄奨託	7,906,192	8,500,673	△ 594,481
印刷製交借謝負助寄奨託	230,000	60,000	170,000
印刷製交借謝負助寄奨託	93,060	226,020	△ 132,960
印刷製交借謝負助寄奨託	111,370	0	111,370
印刷製交借謝負助寄奨託	3,000,000	3,000,000	0
印刷製交借謝負助寄奨託	4,168,027	2,303,371	1,864,656
印刷製交借謝負助寄奨託	17,112,500	33,195,000	△ 16,082,500
印刷製交借謝負助寄奨託	6,087,500	8,805,000	△ 2,717,500
印刷製交借謝負助寄奨託	355,941	950,685	△ 594,744
印刷製交借謝負助寄奨託	0	14,500	△ 14,500
印刷製交借謝負助寄奨託	8,946	2,400	6,546
事業費計	83,769,528	95,976,446	△ 12,206,918
② 管理費			
給派遣退職福利会旅通減消消印慶貸保委雑	7,860,104	7,522,561	337,543
遣給利	242,475	2,362,480	△ 2,120,005
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	13	350,011	△ 349,998
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	1,265,273	1,222,671	42,602
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	254,101	715,654	△ 461,553
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	1,169,600	717,772	451,828
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	638,177	499,739	138,438
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	11,000	0	11,000
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	0	0	0
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	388,850	265,325	123,525
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	475,245	472,211	3,034
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	917,268	614,500	302,768
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	93,060	226,020	△ 132,960
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	409,640	409,640	0
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	445,500	1,096,700	△ 651,200
福利会旅通減消消印慶貸保委雑	123,027	112,318	10,709
管理費計	14,293,333	16,587,602	△ 2,294,269
経常費用計	98,062,861	112,564,048	△ 14,501,187
当期経常増減額	20,321,188	7,046,075	13,275,113
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入額	25,000	0	25,000
経常外収益計	25,000	0	25,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	25,000	0	25,000
当期経常外増減額	25,000	0	25,000
当期一般正味財産増減額	20,346,188	7,046,075	13,300,113
一般正味財産期首残高	295,293,618	288,247,543	7,046,075
一般正味財産期末残高	315,639,806	295,293,618	20,346,188
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	315,639,806	295,293,618	20,346,188

財 産 目 録

2022年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	251,923,579	
現 金	305,999	
普通預金	39,406,235	
横浜銀行	1,773,363	六角橋支店 0367238
横浜信用金庫	36,080,143	六角橋支店 0117517
横浜信用金庫	1,308,010	六角橋支店 0191415
みずほ銀行	105,084	横浜駅前支店 3804805
湘南信用金庫	139,635	大口支店 5217954
振替貯金	211,345	
横浜貯金事務センター	211,345	00260-6-9751
定期預金	212,000,000	
横浜銀行	40,000,000	六角橋支店 5077587
横浜信用金庫	40,000,000	六角橋支店 0801212
みずほ銀行	62,000,000	横浜駅前支店 1856980
湘南信用金庫	70,000,000	大口支店 1696149
流動資産合計	251,923,579	
2. 固定資産		
基本財産	3,000,000	
定期預金	3,000,000	
横浜銀行	3,000,000	六角橋支店 1569831
特定資産	64,373,140	
奨学基金積立資産	110,000	
出資金	110,000	横浜信用金庫 0004477他1枚
神奈川大学創立100周年記念事業積立資産	61,000,000	
定期預金	61,000,000	
横浜銀行	61,000,000	六角橋支店 5062341
退職給付引当預金	3,263,140	
普通預金	3,263,140	
横浜信用金庫	3,263,140	六角橋支店 0337894
その他固定資産	209,000	
無形固定資産	209,000	
ソフトウェア(公益法人会計DX)	209,000	
固定資産合計	67,582,140	
資産合計	319,505,719	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	438,832	
給与手当 (3月残業手当)	185,407	
福利厚生費 (3月社会保険料)	158,538	
旅費交通費 (業務交通費)	2,200	
通信運搬費 (宅配便)	3,680	
通信運搬費 (料金受取人払郵便)	6,660	
通信運搬費 (電話代)	5,996	
印刷製本費 (コピー料金)	32,681	
賃借料 (給茶機レンタル料)	10,670	
委託費 (顧問報酬)	33,000	
前受会費		
正会員会費 (7名)	30,000	
預り金	133,941	
職員源泉税1~3月分	77,330	
職員社会保険料	47,422	
報酬源泉税	9,189	
流動負債合計	602,773	
2. 固定負債		
退職給付引当金		
職員に対する退職給付を引当	3,263,140	
固定負債合計	3,263,140	
負債合計	3,865,913	
正味財産	315,639,806	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 償却原価法によっています。
- (2) 固定資産の償却方法
有形固定資産 定額法によっています。
無形固定資産 定額法によっています。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000	100,000		110,000
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	41,000,000	20,000,000		61,000,000
退職給付引当預金	3,263,113	27		3,263,140
合計	47,273,113	20,100,027	0	67,373,140

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
定期預金	3,000,000		(3,000,000)	
特定資産				
奨学基金積立資産	110,000		(110,000)	
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	61,000,000		(61,000,000)	
退職給付引当預金	3,263,140			(3,263,140)
合計	67,373,140		64,110,000	3,263,140

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	固定資産の当期末残高
ソフトウェア	220,000	11,000	209,000

7. 債権の債権金額と当期末残高

該当事項はありません。

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. その他

実施事業資産

該当事項はありません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000	100,000		110,000
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	41,000,000	20,000,000		61,000,000
退職給付引当預金	3,263,113	27		3,263,140
合計	47,273,113	20,100,027	0	67,373,140

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	285,000	0	260,000	25,000	0
退職給付引当金	3,263,113	27			3,263,140
合計	3,548,113	27	260,000	25,000	3,263,140

(注) 貸倒引当金目的使用額260,000円は、回収可能性のない貸与奨学金3件について貸倒れ処理をしこれと直接に充当したものです。

(注) 貸倒引当金その他額25,000円は、貸倒引当金戻入によるものです。

公益目的支出計画実施報告書

令和4年6月 日

神奈川県知事

黒岩 祐治 殿

法人の名称 一般社団法人神奈川大学宮陵会

代表者の氏名 久保 清治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A017548
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジン カナガワダイガクキュウリョウカイ				
法人の名称	一般社団法人神奈川大学宮陵会				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等		補足住所
	221-0802	神奈川県	横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号		
代表電話番号	045-481-5661		内線	2451	FAX番号 045-413-0791
代表電子メールアドレス	kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	https://www.kanagawa-u.ac.jp/kyuryokai/				
代表者の氏名	久保 清治				
事業年度	4月 1日～ 3月 31日				
事業の概要	神奈川大学の同窓会組織として、会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに大学の教育と研究の助成及びその進展、維持後援を図るための事業を行う。				

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 3 年度(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	393,417,784 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	393,500,000 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	367,300,000 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	26,200,000 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	0 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	-82,216 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	
<p>新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、以下のとおり執行、未執行が生じました。 ホームカミングデーが中止となり協賛金300万円が未執行となったため、同額を米田吉盛教育奨学金への寄付として執行。 陸上競技部駅伝報告会が中止となり協賛金20万円が未執行となったため、同額を米田吉盛教育奨学金への寄付として執行。 卒業祝賀会が中止となり協賛金300万円が未執行となったため、同額を卒業記念品製作費として執行。 これらの変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。</p>	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和4年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円	0 円
公益目的収支差額	392,000,000 円	367,300,000 円	392,000,000 円	393,500,000 円	0 円
公益目的支出の額	49,000,000 円	45,000,000 円	1,417,784 円	26,200,000 円	0 円
実施事業収入の額	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
公益目的財産残額	1,417,784 円	26,117,784 円	0 円	-82,216 円	0 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

別表A〔公益目的支出計画実施報告書〕

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注1}
該当事項はありません。

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注2}
該当事項はありません。

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

(2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの注

番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
公	

(1) 計画記載事項

事業の概要	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	0 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	0 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	0 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2: 算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3: 実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注4: ①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 1	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	20,000,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業 学部生 4名 1,087,500円 大学院生 13名 5,000,000円	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	6,087,500 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	6,087,500 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	6,087,500 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
1,912,500円／給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄付金」とした。 同額を公益目的支出計画「特定寄附金」に記載済み。 金額の変更が公益目的支出計画全体の実施に与える影響はありません。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{※2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{※3}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{※4}
給付奨学金	6,087,500円	6,087,500円	学部生 4名 1,087,500円 大学院生 13名 5,000,000円
	円	円	
計	6,087,500円	6,087,500円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】

(特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号	寄附の内容
寄 1	学校法人神奈川大学に対する継続的寄附

(1) 計画記載事項

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施予定時期及び必要な財源等について		
寄附予定時期 随時 財源は会員からの会費収入をもって充てる		
① 当該寄附に係る公益目的支出の見込額	29,000,000 円	

(2) 当該事業年度の実施状況

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施状況等について		
教育振興基金	9,000,000円	(2021年7月15日執行)
米田吉盛教育奨学金	3,000,000円	(2021年7月15日執行)
米田吉盛教育奨学金	3,200,000円	(2022年2月16日執行)
卒業記念品製作への寄付	3,000,000円	(2022年2月28日執行)
給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替	1,912,500円	
① 当該寄附に係る公益目的支出の額	20,112,500 円	
② 当該寄附に係る損益計算書の費用の額	20,112,500 円	
公益目的支出計画記載事項(実施時期や支出の見込額と実績の額など)の変更の内容及び理由①に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}		
<p>新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、以下のとおり執行、未執行が生じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームカミングデーが中止となり協賛金300万円が未執行となったため、同額を米田吉盛教育奨学金への寄付として執行。 ・陸上競技部駅伝報告会が中止となり協賛金20万円が未執行となったため、同額を米田吉盛教育奨学金への寄付として執行。 ・卒業祝賀会が中止となり協賛金300万円が未執行となったため、同額を卒業記念品製作費として執行。 <p>実施事業(継続事業)の給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった1,912,500円を寄付金とした。 これらの変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。</p>		

注1: この寄附に係る公益目的支出の額の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 当該寄附に係る時価評価資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	算定日の時価	前事業年度 末日の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	
		円	円	円	

注2: 時価評価資産のうち、当該寄附の対象としている資産を記載してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
支払負担金	3,000,000 円	3,000,000 円	卒業記念品製作への寄付 3,000,000円 (2022年2月28日執行)
支払寄付金	15,200,000 円	15,200,000 円	教育振興基金 9,000,000円 (2021年7月15日執行) 米田吉盛教育奨学金 3,000,000円 (2021年7月15日執行) 米田吉盛教育奨学金 3,200,000円 (2022年2月16日執行)
支払寄付金	1,912,500 円	1,912,500 円	給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替 1,912,500円
計	20,112,500 円	20,112,500 円	

注3: ①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(4)【公益目的支出計画実施報告書】

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。
「共通」の会計区分を設けていない場合は、本表の作成は不要です。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注1}
	円	円	
	円	円	
計	0 円	0 円	

注1: 実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。


損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注2}
	円	円	
	円	円	
計	0 円	0 円	


注2: ①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。


2022(令和4)年4月21日

監査報告書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

監事 三浦昭男 

監事 金子浩也 

監事 横山 朗 

2021年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書、並びにその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針の定めに従って監査を実施しました。すなわち、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

2022 年度 事業 計画

I. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員相互の情報共有のための事業

- (1) 会誌「宮陵」第71号の発刊、「宮陵会報」第114号・第115号の発行、他広報事業。
会誌は正会員のみ、会報は住所判明者へ送付予定。

2. 会員相互の連携を深めるための事業

(1) 地域組織の活動に対する支援、助成

- ① イ. 地域組織総会出席時祝金
ロ. 出張者交通費
ハ. 資料発送等通信費
- ② イ. 地域組織総会通信費助成(職域、同期・同好を除く)
ロ. 地域組織設立周年行事経費の助成
ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期・同好を除く)
ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)

③ 地域組織のホームページ新設及び運営の支援

(2) ブロック会への支援

- ① ブロック会開催時の案内発送等の支援
- ② ブロック会開催地域組織の経費助成
- ③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成

3. 組織基盤確立のための地域組織の設立・再建等の支援

- (1) 新たな地域組織の設立や休眠状態にある組織の再建支援。
- (2) 基準に準拠した設置承認の取消し等。

4. 卒業生専門職(士職)による無料相談会の開催

- (1) 宮陵会館(横浜キャンパス 30号館)を利用した卒業生専門職による無料相談会の開催
原則として、毎月第三土曜日に開催(8月・1月は除く)予定。
- (2) 相談会の相談分野の拡充とウェブ会議ツール等を活用した相談会開催の検討
現行の相談分野である法律(弁護士)、税務(公認会計士・税理士)、労務(社会保険労務士)以外の士職による相談会開催及び、ウェブ会議ツール等を活用した(対面形式以外の)相談会の実現に向けた検討。

5. 宮陵会事業活動の普及のための交流企画

- (1) 在学生、卒業生を対象とした宮陵会の活動の活性化、地域組織の総会等への積極的参加に繋げる活動及び宮陵会事業活動の普及のための交流企画、運営等。
- (2) リモートやZoomを活用した茶話会(交流会)、講演会等の企画、実施。

6. 地方ブロック会への準会員の派遣事業の検討

- (1) 地方のブロック会開催時、その地方出身の準会員を対象に参加希望者を募集し、交通費は宮陵会負担で派遣する事業の検討と実施。準会員への宮陵会の知名度を上げるとともに、卒業後の宮陵会活動への参加促進と地域組織の活性化に繋げる。

7. 準会員(在学生)に対する「宮陵会」広報活動の強化

- (1) 神奈川大学の共通教養科目の授業における本会の歴史等についての講義。
- (2) 卒業年次生(4年次)への「会誌」郵送。

8. 新入生(準会員)への記念品贈呈

II. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等

- | | |
|------------------|----------|
| ① ホームカミングデーへの協賛等 | 3,000 千円 |
| ② 卒業祝賀行事の共催 | 3,000 千円 |
| ③ 陸上競技部駅伝報告会協賛 | 300 千円 |

(2) 神奈川大学在学学生課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金

- イ. 学生課外活動助成 競技大会参加費、卒業生指導者交通費等の助成
- ロ. 在学学生特別事業 在学学生が開催する講演会及びスポーツ大会への助成

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

- | | | |
|-----------|---------|----------|
| ① 特定給付奨学金 | 課外活動奨学金 | 2,000 千円 |
| ② 課外活動援助金 | 課外活動奨学金 | 3,000 千円 |

(4) 神奈川大学教育研究奨励助成事業

1,000 千円

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員(含む、特任教員、特別助手、特別助教)のうち神奈川大学の学部卒業者及び大学院修了者を対象とした教育研究奨励助成金(1件あたりの助成上限金額500千円/予算の範囲内において採用件数は制限しない)。

(5) 神奈川大学「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」案内への協力

(6) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

2. 本会奨学金の給付事業

(1) 給付奨学金

- | | | |
|------|----------|-----------|
| 学部生 | 1,000 千円 | 経済的困窮者対象 |
| 大学院生 | 3,000 千円 | 学業成績優秀者対象 |

3. コロナ禍で困窮する準会員（在学生）に対する食品の配布

6,000 千円

新型コロナ等の影響により生活が困窮している準会員（在学生）に対する食品の配布。

4. 横浜キャンパス図書館の館内グリーン（造木）設置に対する寄付

3,000 千円

横浜キャンパス図書館の大規模改修（2022年3月竣工）に伴い、図書館の環境向上を図るためのグリーン（造木）設置に対する寄付。

Ⅲ. 本会本部関係

1. 本部関係会議

- (1) 2022年度定時総会の開催 2022年6月11日(土)
- (2) 理事会の開催 年6回以上（5・7・9・11・2・3月を予定）
- (3) 各種委員会の開催 総務財政、組織、広報、事業、交流企画
- (4) その他委員会の開催 代議員・役員選挙管理委員会、
代議員候補者推薦委員会、役員候補者推薦委員会

2. 全国地域組織代表者会議の開催

- (1) 2022年11月（神奈川大学ホームカミングデーの前日を予定）。
- (2) ブロック会の効果的な運営、活用と今後の全国地域組織代表者会議のあり方を検討。

3. 代議員選挙の実施

- (1) 2023・2024年度代議員選出の選挙実施。

4. 「神奈川大学創立100周年記念事業」への積み立て

- (1) 神奈川大学創立100周年（2028年）事業への積み立て。

10,000 千円（積立総額 100,000 千円）

5. 「神奈川大学宮陵会設立90周年事業」への積み立て

- (1) 神奈川大学宮陵会設立90周年（2027年）事業への積み立て。

2,000 千円（積立総額 10,000 千円）

6. 財政基盤の確立

- (1) 会費の納入促進と会費制度の見直し。
- (2) 既存事業の抜本的な見直しと中期事業計画の検討。
- (3) 健全に事業を運営するための事業・経費の合理化策の検討。

7. 本会事務局体制の強化

- (1) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携・協力。

以上

正味財産増減補正予算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 財産運用益	2,000	0	2,000	
財基特受	(1,000)		(1,000)	
本定資産	(1,000)		(1,000)	
② 受取会費	113,580,000	0	113,580,000	
正準会	(6,030,000)		(6,030,000)	
雑受会	(107,550,000)		(107,550,000)	
③ 受取利息	320,000	0	320,000	
雑受取	(20,000)		(20,000)	
経常収益	(300,000)		(300,000)	
計	113,902,000	0	113,902,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
給職給料引当手繰入	8,860,000		8,860,000	
退職給付引当金繰入	46,000		46,000	
福会利厚議生	1,550,000		1,550,000	
旅通費信運	1,664,000		1,664,000	
消通費信運	7,272,000		7,272,000	
印慶賃諸支支給委雜	44,840,000		44,840,000	
刷弔耗什	9,297,000		9,297,000	
製交借謝負助寄獎託	10,820,000		10,820,000	
本際	2,200,000		2,200,000	
料金	250,000		250,000	
484,000	484,000		484,000	
6,300,000	6,300,000		6,300,000	
13,430,000	13,430,000		13,430,000	
8,000,000	8,000,000		8,000,000	
4,000,000	4,000,000		4,000,000	
4,550,000	4,550,000		4,550,000	
200,000	200,000		200,000	
計	123,763,000	0	123,763,000	
② 管理費				
給職給料引当手繰入	8,860,000		8,860,000	
退職給付引当金繰入	360,000		360,000	
福会利厚議生	46,000		46,000	
旅通費信運	1,550,000		1,550,000	
消通費信運	2,660,000		2,660,000	
印慶賃諸支支給委雜	4,700,000		4,700,000	
刷弔耗什	870,000		870,000	
製交借謝負助寄獎託	0	44,000	44,000	
本際	2,000,000		2,000,000	
料金	660,000		660,000	
1,000,000	1,000,000		1,000,000	
1,700,000	1,700,000		1,700,000	
250,000	250,000		250,000	
420,000	420,000		420,000	
1,500,000	1,500,000		1,500,000	
975,000	975,000		975,000	
400,000	400,000		400,000	
計	27,951,000	44,000	27,995,000	
計	151,714,000	44,000	151,758,000	
当期経常増減額	△ 37,812,000	△ 44,000	△ 37,856,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
計	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 37,812,000	△ 44,000	△ 37,856,000	
一般正味財産期首残高	260,416,618	55,223,188	315,639,806	
一般正味財産期末残高	222,604,618	55,179,188	277,783,806	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	222,604,618	55,179,188	277,783,806	

収支補正予算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 財産運用収入	2,000		2,000	
② 会費収入	113,580,000		113,580,000	
正会員会費収入	(6,030,000)		(6,030,000)	
準会員会費収入	(107,550,000)		(107,550,000)	
③ 奨学金貸付金回収収入	120,000	△ 120,000	0	
④ 雑収入	320,000		320,000	
事業活動収入計	114,022,000	△ 120,000	113,902,000	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	123,717,000	0	123,717,000	
給料手当支出	8,860,000		8,860,000	
福利厚生費支出	1,550,000		1,550,000	
会議費支出	1,664,000		1,664,000	
旅費交通費支出	7,272,000		7,272,000	
通信運搬費支出	44,840,000		44,840,000	
消耗品費支出	9,297,000		9,297,000	
印刷製本費支出	10,820,000		10,820,000	
慶弔費支出	2,200,000		2,200,000	
貸借料支出	250,000		250,000	
諸謝金支出	484,000		484,000	
支払負担金支出	6,300,000		6,300,000	
支払助成金支出	13,430,000		13,430,000	
支払寄付金支出	8,000,000		8,000,000	
給付奨学金支出	4,000,000		4,000,000	
委託費支出	4,550,000		4,550,000	
雑支出	200,000		200,000	
② 管理費支出	27,905,000	0	27,905,000	
給料手当支出	8,860,000		8,860,000	
臨時雇用賃金支出	360,000		360,000	
福利厚生費支出	1,550,000		1,550,000	
会議費支出	2,660,000		2,660,000	
旅費交通費支出	4,700,000		4,700,000	
通信運搬費支出	870,000		870,000	
消耗什器備品費支出	2,000,000		2,000,000	
消耗品費支出	660,000		660,000	
印刷製本費支出	1,000,000		1,000,000	
慶弔費支出	1,700,000		1,700,000	
貸借料支出	250,000		250,000	
保険料支出	420,000		420,000	
支払寄付金支出	1,500,000		1,500,000	
委託費支出	975,000		975,000	
雑支出	400,000		400,000	
事業活動支出計	151,622,000	0	151,622,000	
事業活動収支差額	△ 37,600,000	△ 120,000	△ 37,720,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計				
2 投資活動支出				
① 神奈川大学100周年積立金	10,000,000		10,000,000	
② 宮陵会90周年積立金	2,000,000		2,000,000	
③ 特定資産取得支出	92,000		92,000	
④ 貸付金減少額	120,000	△ 120,000	0	
投資活動支出計	12,212,000	△ 120,000	12,092,000	
投資活動収支差額	△ 12,212,000	120,000	△ 12,092,000	
III 予備費支出				
予備費支出	146,879,618	54,629,188	201,508,806	
当期収支差額	△ 196,691,618	△ 54,629,188	△ 251,320,806	
前期繰越収支差額	196,691,618	54,629,188	251,320,806	
次期繰越収支差額	0	0	0	